

リ以テ八月九日争議團ノ無條件放棄一
依リ卒シテ時局ノ終結ヲ見ルニ至リタルモノニ
一般産業界ニ及ボシタル影響ノ甚大ナルヲ以テ
我國労働運動史上特筆スル事件タルヲ以テ
以下争議ノ原因、取締ノ状況、又争議調停
末ニ就キ略述スル所アルベシ

第二章 争議ノ原因

一 失業不安

歐洲戦後ノ財界不況ニ伴ヒ一般労働者ハ大世来
不安ノ念ニ籠レハレツ、アル折衝六月十日川崎造船
所ノ發表表シタル收支決算ニ依リハ当期ノ紙金三
百九十五万二千六十圓ヲ要シテ之ヲ九年一半年期
ノ紙金七百七十一万九千九百九十圓ハ錢比シ約半減
示シ會社ハ事業ノ緊縮ニ伴ヒ漸次職工ノ削減
ヲナスノ止ムナキニ至リタリ即チ五月末現在職工數
一万三千九百六十八人ハ六月十日現在一萬三千六百五十四人
トナリニ及ビ労働者ノ失業不安ノ念ハ益々
顕著トナルニ及ビ労働者ノ失業不安ノ念ハ益々
其度ヲ高クスルニ至リ遂ニ會社ヲシテノ失業ノ場合
ニ處スル一種ノ保障ヲ與ヘシメズンバ止マサルノ状
勢トナレリ